



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月10日  
上場取引所 東

上場会社名 仙波糖化工業株式会社  
 コード番号 2916 URL <https://www.sembatohka.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 光夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長兼 営業管理本部長 (氏名) 田中 明子 TEL 0285-82-2171  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,603	△0.8	153	△47.2	241	△28.0	194	△13.3
2022年3月期第1四半期	4,641	-	291	-	334	-	223	-

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 449百万円(24.5%) 2022年3月期第1四半期 361百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	17.04	-
2022年3月期第1四半期	19.65	-

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第1四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2023年3月期第1四半期	22,060		11,580		48.5
2022年3月期	21,556		11,301		48.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 10,690百万円 2022年3月期 10,442百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	0.00	-	15.00	15.00
2023年3月期	-	-	-	-	-
2023年3月期(予想)	-	0.00	-	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,200	△0.2	240	△44.9	250	△46.1	170	△46.9	14.93
通期	19,500	5.9	750	0.6	750	△16.3	520	△3.7	45.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	11,400,000株	2022年3月期	11,400,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	16,191株	2022年3月期	16,191株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	11,383,809株	2022年3月期1Q	11,383,908株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が緩和され、経済活動が平常に戻りつつある一方で、ウクライナ情勢長期化に伴う原油価格や原材料価格の高騰、日銀の大規模な金融緩和策継続による急速な円安の進行などで、先行き不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、外食需要に持ち直しの動きが見られるものの、大幅な燃料価格や原材料価格の上昇で、経営環境の厳しさが増しております。

このような状況下、当社グループは、全社を挙げて顧客ニーズにマッチした新商材の開発強化や値上げ対応を進める一方で、海外市場開拓に注力してまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は46億3百万円（前年同四半期比0.8%減）となりました。

製品の種別別売上高では、カaramel製品は、国内需要が回復基調に転じ、海外市場の取り込みも始まり、9億88百万円（前年同四半期比9.6%増）となりました。乾燥製品類は、粉末調味料が堅調で14億38百万円（前年同四半期比1.0%増）となりました。組立製品類は、ヘルスケア関連製品の受注が大幅に減少し、10億46百万円（前年同四半期比15.0%減）となりました。冷凍製品は、外食向け冷凍山芋の需要が回復し、8億45百万円（前年同四半期比4.6%増）となりました。その他は、子会社の受託加工売上高が増加し、2億83百万円（前年同四半期比2.8%増）となりました。

利益面につきましては、ユーティリティコストの大幅上昇を主因に、営業利益は1億53百万円（前年同四半期比47.2%減）、経常利益は2億41百万円（前年同四半期比28.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億94百万円（前年同四半期比13.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、110億83百万円（前連結会計年度末は107億87百万円）となり2億95百万円増加しました。その主なものは、その他の増加（1億94百万円）、受取手形及び売掛金の増加（1億93百万円）等であります。

#### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、109億77百万円（前連結会計年度末は107億68百万円）となり2億8百万円増加しました。その主なものは、投資有価証券の増加（2億14百万円）等であります。

#### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、76億81百万円（前連結会計年度末は74億12百万円）となり2億69百万円増加しました。その主なものは、短期借入金の増加（5億66百万円）、賞与引当金の減少（1億68百万円）等であります。

#### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、27億98百万円（前連結会計年度末は28億42百万円）となり44百万円減少しました。その主なものは、長期借入金の減少（66百万円）等であります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、115億80百万円（前連結会計年度末は113億1百万円）となり2億78百万円増加しました。その主なものは、その他有価証券評価差額金の増加（1億48百万円）、為替換算調整勘定の増加（75百万円）等であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月13日の「2022年3月期 決算短信」で公表致しました連結業績予想に変更はありません。なお、新型コロナウイルス感染拡大等の影響により業績予想の修正が生じる場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,313,114	3,264,644
受取手形及び売掛金	3,867,439	4,060,797
電子記録債権	68,182	69,222
商品及び製品	1,806,997	1,742,905
仕掛品	776,565	786,063
原材料及び貯蔵品	787,226	797,144
その他	169,383	363,668
貸倒引当金	△1,290	△1,345
流動資産合計	10,787,618	11,083,100
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,592,475	4,697,667
機械装置及び運搬具（純額）	2,361,523	2,383,958
その他（純額）	769,986	758,771
有形固定資産合計	7,723,985	7,840,397
無形固定資産	762,608	770,032
投資その他の資産		
投資有価証券	1,640,828	1,854,864
繰延税金資産	527,257	402,734
その他	114,182	109,416
投資その他の資産合計	2,282,268	2,367,015
固定資産合計	10,768,862	10,977,444
資産合計	21,556,481	22,060,544

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,291,206	2,208,878
短期借入金	3,687,543	4,253,618
未払法人税等	157,472	27,159
賞与引当金	342,474	173,822
役員賞与引当金	23,000	—
その他	910,816	1,018,164
流動負債合計	7,412,514	7,681,643
固定負債		
長期借入金	1,091,563	1,025,016
退職給付に係る負債	1,244,365	1,257,080
繰延税金負債	357,596	376,278
資産除去債務	49,510	49,532
その他	99,052	90,174
固定負債合計	2,842,089	2,798,082
負債合計	10,254,603	10,479,725
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金	1,203,109	1,203,109
利益剰余金	6,833,323	6,856,602
自己株式	△5,174	△5,174
株主資本合計	9,531,758	9,555,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	795,598	944,130
為替換算調整勘定	150,223	225,561
退職給付に係る調整累計額	△35,533	△34,284
その他の包括利益累計額合計	910,288	1,135,406
非支配株主持分	859,831	890,374
純資産合計	11,301,878	11,580,818
負債純資産合計	21,556,481	22,060,544

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	4,641,929	4,603,377
売上原価	3,544,662	3,642,825
売上総利益	1,097,266	960,552
販売費及び一般管理費	805,544	806,578
営業利益	291,721	153,974
営業外収益		
受取利息	2,752	2,401
受取配当金	15,806	15,963
為替差益	23,903	67,563
補助金収入	13,671	4,792
その他	10,726	15,839
営業外収益合計	66,860	106,561
営業外費用		
支払利息	18,314	14,816
その他	5,331	4,699
営業外費用合計	23,645	19,516
経常利益	334,936	241,019
税金等調整前四半期純利益	334,936	241,019
法人税、住民税及び事業税	28,347	17,049
法人税等調整額	67,312	55,341
法人税等合計	95,659	72,390
四半期純利益	239,276	168,628
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	15,541	△25,407
親会社株主に帰属する四半期純利益	223,735	194,035

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	239,276	168,628
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56,400	148,531
為替換算調整勘定	176,855	131,098
退職給付に係る調整額	1,290	1,248
その他の包括利益合計	121,745	280,878
四半期包括利益	361,022	449,506
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	295,764	419,841
非支配株主に係る四半期包括利益	65,258	29,665

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食品製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。